

火 薬 類 消 費 計 画 書

工 事 等 の 名 称						
発 注 者						
工 期		年 月 日 から		年 月 日まで		
消 費 期 間		年 月 日 から		年 月 日まで・無期限		
消 費 の 方 法	火 薬 類 の 消 費 見 込 数 量 (1 か月最大)					
	発 破 の 方 法	1 孔 当 り 装 薬 量 (最大)	kg	電 気		
	1 回 の 発 破 孔 数 (最大)	個	点 火 の 方 法			
	1 日 の 発 破 回 数 (最大)	回	導 火 線			
	1 日 の 消 費 数 量 (最大)	kg	込 物			
	1 ヶ 月 の 発 破 日 数 (最大)	回	発 破 予 定 時 刻			
危 害 予 防 の 方 法	危 険 区 域 の 表 示	別 図 の 位 置 に 立 入 禁 止, 発 破 時 刻, 注 意 事 項 を 表 示 す る。				
	警 戒 員	警 戒 員 名 を 別 図 の 位 置 に 配 置 す る。				
	避 難 場 所	サイレン 振鈴 呼笛によって警報する。				
	避 難 場 所	構造 位置は別図のとおり。				
	交 通 制 限 ・ 否	通 行 車 両 遮 断 時 間	定 期 バ ス 発 破 前	不 定 期 自 動 車 分 ~ 発 破 後	軽 車 両 分	歩 行 者
	住 民 へ の 周 知					
	防 護 措 置 要 ・ 否	ブラステングマット ブラステングシート 防爆マット たたみ ブラストフェンス 飛石防止柵 むしろ かます こも俵 その他 () を使用する。				
火 薬 類 取 扱 所	位 置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 火工所までの距離				m
	構 造	見張人を配置しない構造 () 造り				
		見張人を配置する構造 () 造り				
	設 備	境界柵 警戒柵 照明設備 (配線) を設ける				
管 理	帳簿を備え責任者を定めて, 火薬類の受払い状況をその都度記録する。					
火 工 所	位 置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 切羽までの距離				m
	構 造	() 造りとし, 作業台を設ける。				
	設 備	周囲柵 警戒柵 照明設備 (配線) を設ける				
	管 理	帳簿を備え責任者を定めて, 火薬類の受払い状況をその都度記録する。				

